

令和7年10月9日
参考資料

第9回神奈川県・米陸海軍意見交換会の結果について

本日、横須賀基地において、神奈川県知事と在日米陸海軍司令官との間で、お互いの協力関係や諸課題についての意見交換会が開催されましたのでお知らせします。

1 出席者

神奈川県知事	黒岩 祐治
在日米陸軍司令官	ジェームズ・K・ドゥーガン 准将
在日米海軍司令官	イアン・L・ジョンソン 少将

2 意見交換の概要

次のとおり意見交換を実施した。(意見交換会の様子は別添写真のとおり)

○ 地元自治体と在日米陸海軍との協力関係について

- ・ この意見交換会等の機会を通じた、県と在日米陸海軍の更なる信頼関係の醸成が重要であることを三者で確認した。
- ・ 在日米陸海軍と地元自治体・地域住民との交流・連携の重要性について確認し、引き続き連携の取組を進めていくこととした。

○ 災害時の相互協力の強化について

- ・ 県から、総合防災訓練「ビッグレスキューかながわ」への米軍の参加に謝意を表すとともに、災害時に備え、引き続き連携を強化していくことで一致した。
- ・ 第7回の意見交換会で在日米陸軍から提案があった、災害時に日米間で通信に使用する「災害時の相互応援マニュアル」(通称「ブルーブック」)の見直しが完了したことを確認し、知事から両司令官へ同マニュアルを贈呈した。
また、見直しに伴い、県が、米軍との通信専用の衛星電話を導入し、連絡体制を強化したことについて共有した。

○ その他

- ・ 県から、昨年発生した米軍ヘリコプターの予防着陸を踏まえ、事件・事故等が発生した際の米軍からの情報提供の重要性について改めて伝えた。この発言を受け、米海軍より、航空機のメンテナンス、乗員訓練等を通じ、航空機の安全確保のために日ごろから取り組んでいる旨の言及があった。
- ・ 6年ぶりに開催した横須賀地区涉外連絡委員会(旧:横須賀基地防犯連絡会議)を通じ、地域の安全・安心に向け、日米の関係組織間の連携をさらに強化していくことを確認した。
- ・ 米陸軍から、在日米陸軍基地管理本部と南関東防衛局が主催し、地元自治体も参加した、基地の外での航空機着陸を想定した図上訓練の実施について発言があり、引き続き、日米で連携した訓練を実施することの意義について確認した。

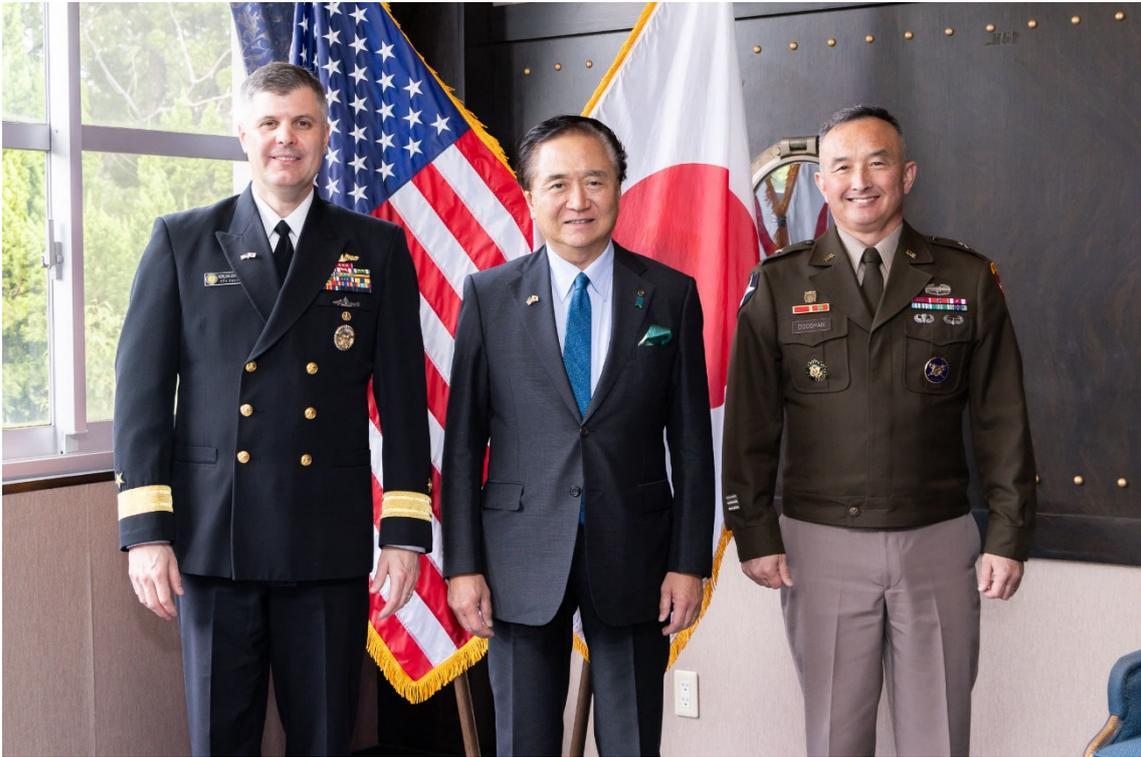
- ・ 県から、本年5月に綾瀬市内で発生した火災における、米海軍厚木航空施設消防隊から綾瀬市消防隊への消火活動支援について謝意を伝えた。

【記者限り】

※写真を掲載する際には、「神奈川県提供」と記載してください。

問合せ先

神奈川県政策局基地対策部基地対策課
課長 館野 電話 045-210-3370
課長代理 川東 電話 045-210-3375



(左からジョンソン在日米海軍司令官、黒岩知事、ドゥーガン在日米陸軍司令官)



意見交換会の様子



ブルーブック贈呈（知事からドゥーガン在日米陸軍司令官）



ブルーブック贈呈（知事からジョンソン在日米海軍司令官）